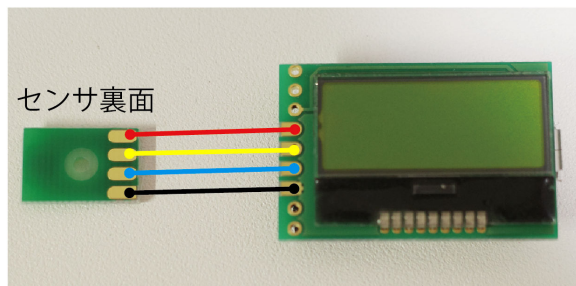


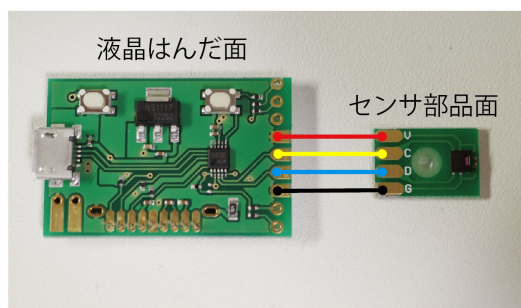
■特徴

当社なんでもセンサーキットと SHT21,SHT25, SHT31,SHT35 を接続する際の補足説明書です。

■説明書記載のとおり、センサ基板と4線接続します。配線は30cm位までとしてください。4線を編んだり、ツイストペアにすると不安定になります。このときセンサの感温面は向こう側（裏側）を向きますのでご注意ください。

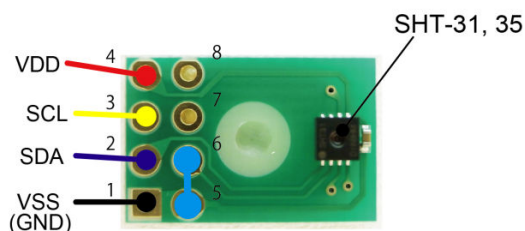


裏側から見た図はこのようになります。



■SHT31, SHT35 は I2C スレーブアドレスを選ぶ必要があります。次の配線も必要です。

※5番(GND)と6番(ADDR)を接続します。



■このセンサとの組み合わせでは追加で4つのボタンを取り付ける必要はございません。

■このセンサでは最高最低温度、最高最低湿度の保持機能があります。

■最高最低温度、最高最低湿度をクリアするには MODE ボタンを何回か押して MAX または MIN 表示に切り替えます。

SET ボタンを約3秒押し続けます。MAX/MIN CLEAR と表示され、温度・湿度の最大値・最小値の全てがリセットされます。

■湿度がマイナスになったり、100%RH を超える場合がありますが、センサの誤差を含んでいますので計算上そのまま表示しています。下手にクリッピングすると統計上段差が生じてしまう可能性があります。